

市内5小学校で実施
租税教室

次代を担う子どもたちに税の意義や役割を知ってもらい、納税についての理解を深めてもらうと、市税務課職員が、各小学校で税に関する教室を開きました。「100年後の消費税はいくらですか?」「税金がない国ってありますか?」「税金が自由な質問が飛び交い、税金が使われている建物を選んだり、1億円の札束の重さを体験した児童たちは、「税金がなくなると普段当たり前になっていることができなくなるので大切だと思いました」と話してくれました。

ナイスラン!
笑顔あふれた健康マラソン

1月27日、市総合運動公園で第10回東温市民健康マラソン大会が行われました。マラソンやジョギングへのきっかけを作り、健康や体力づくりへの関心を高めてもらうと、競争の部(小学生・中学生・一般)と健康・親子マラソンの部に別れてコースを走ります。親子マラソンに参加した半田香苗さんは、「二度も止まらず頑張って走り切ってくれて、子どもの成長した姿に驚きました」と笑顔を見せ、息子の想汰くん(3)も「また走りたい!」と力強く話してくれました。

ニュースポーツを体験!
川内ウィンターフェスティバル

1月27日、川内中学校で、総合地域スポーツクラブ川内さくらクラブが主催の第14回ウィンターフェスティバルが行われました。サッカーや野球などのスポーツ教室が開催されたほか、川内中家庭部によるお茶教室、東温市消防本部によるはしご車体験等では賑わいました。体育館でのニュースポーツ体験では、バドミントンコートを使って競技するラケットテニスが行われ、参加者は「ラリーを続けるのが難しいけど新鮮で楽しかった」と汗を流していました。

後世に伝えていくために
文化財防火デー

2月3日、文化財防火デー(1月26日)に合わせて、医王寺(北方)と三島神社(則之内)で文化財防火訓練が実施され、雨が降るなか大勢の方が参加し、万が一の事態に備えました。文化財防火デーは昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づいて制定されています。皆さんも、東温市の文化財を災害から守り、文化財愛護に関する意識を高めましょう。

市内中学校で少年式
未来へ新しい一歩を踏み出す

梅のつばみが膨らみ始めた2月13日、市内中学校で「少年の日」記念式典が行われ、中学2年生306人が新しい一歩を踏み出しました。重信中学校八木校長は、目的を持つことの大事さを式辞として送り、3年生の中路さんは「当たり前のことを当たり前に」「感謝の気持ちを大切に」と励ましの言葉を送りました。2年生達は「成長に関わってくれた全ての人に感謝し、未来を切り開く新しい一歩を踏み出すため、自覚、立志、健康の3つのことを誓います」と、未来へ歩み続けることを誓い、



『遠い日の歌』を合唱しました。式典後、体育館では記念行事の一つとして砥部焼の絵付けが行われ、2年生達は約1時間かけて今日の日の思い出やこれからの目標などを砥部焼に描きました。少年式は、2月の立春の時期に合わせて愛媛県下の中学校で開催されている行事です。奈良時代以降の日本で成人を示すものとして行われていた「元服」という儀式にちなんで行われているという説があり、東温市では記念行事の後、坊ちゃん劇場で記念観劇を行っています。

新しい生活はすぐそこに
南吉井小学校で1日体験入学

2月12日、南吉井小学校で1日体験入学が行われました。体育館に集まった子どもたちは、お兄さんの顔つきになった現1年生に手を引かれて教室に入り、国語や算数を学びました。来年度の新1年生は市内全体で297人の予定です。「できた人は手を挙げましょう」と先生の呼びかけに対し、元気な声とともに手を挙げる園児たちは、緊張の中にも新しい生活に夢が膨らんだようで、春の訪れを感じさせてくれました。

田窪集会所完成
地域コミュニティの拠点に

耐震性不足のため改築工事を進めていた田窪集会所が完成し、1月26日の落成式に区民らが参加しました。区長の東隼也さんは「平成22年以来ご協力いただいた区民の皆様をはじめ、多くの方のご支援のおかげで無事完成しました。この集会所が地域コミュニティの拠点となり、人と人の絆を大切にしておいて防災活動や地域づくりに取り組んでいきたいです」と決意を新たにしました。寒空の下で行われた落成式でしたが、会場は晴れやかな笑顔で包まれていました。





日本全体を寒波が襲った2月10日、11日、東温市では、市内3会場でソフトボールフェスティバルが行われ、グラウンドは熱気に包まれました。

主催は、東温市ソフトボールフェスティバル実行委員会。毎年恒例の大会で、今年は高校の部では12チーム、中学の部では4チームの全国トップレベルの強豪校が集まり、今年は愛媛県が主催する「愛・野球博関連事業」として、競技人口の拡大や競技力の向上を図ろうと開催されたものです。

ホームグラウンドで第1試合を迎えた東温高校、先頭打者の磯金ヒロト君（背番号1・東温市出身）は、場内を驚かせる初球ホームラン！2日間にわたる熱戦の末、高校の部では岡豊高校（高知）が優勝し、松山工業高校が準優勝、東温高校が第3位となりました。中学の部での優勝は岡山選抜チームで、愛媛選抜チームは第3位と健闘しました。

東温市出身選手の活躍が随所に光り、会場では保護者の皆さんによる「とうおん汁」のおもてなしが心と体を温めてくれた大会となりました。

東温市 ソフトボール フェスティバル'19

Toon softball festival

